

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	ベンチャービジネス概論		
英文授業科目名	Introduction to Venture Business		
開講年度	2004年度	開講年次	3年次
開講学期	6学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-専門共通科目-選択科目		
開講学科・専攻	情報工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	森崎 弘		
居室	西3-508		

公開E-Mail	授業関連Webページ
morisaki@ee.uec.ac.jp	

<p>【主題および達成目標】</p> <p>今、日本は大きな変革期を迎えている。大企業は、その大きさゆえに急激な変化に付いていけず、より小さいが変化に即応できるようなベンチャー企業が活躍する新しい産業構造へ変わるための産みの苦しみを味わっているように見える。米国では、ベンチャーマインドを持った優秀な学生が卒業後率先してベンチャー企業に入ったり、自身で企業を起こすことで社会が活性化され、新しい産業が次々と生み出されているが、日本では学生の就職先は依然として大企業が中心となっている。</p> <p>このベンチャービジネス概論は、将来起業家を志そうという学生のみならず、大企業への就職を考えている学生諸君にとっても、ベンチャーマインドを持って失敗を恐れず新しいことに果敢に挑戦していく積極性がいかに重要であるかを知ってもらうことを目標としている。</p>
--

<p>【前もって履修しておくべき科目】</p> <p>特になし。</p>

<p>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</p> <p>特になし。</p>
--

電気通信大学 平成16年度シラバス

【教科書等】
なし。レジメを配布する。
【授業内容とその進め方】
本授業では、主として学外の企業家や弁理士、ベンチャーキャピタリストなどを講師として招聘して、実務的な内容を主体に構成する。 授業は概ね以下のような構成になっている。 1．ベンチャービジネス総論 2．知的財産の活用法 3．先輩企業家による経験談、アドバイス、懇親会 4．起業から株式公開まで 5．大学発ベンチャーの現状
【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】
毎回レポートを出してもらい、理解度を評価基準とする。
【オフィスアワー：授業相談】
特に設けていないが、いつでもメールでアポイントメントを取って相談にきてほしい。
【学生へのメッセージ】
他学科の学生の聴講を歓迎する。
【その他】